

沖縄戦犠牲者の氏名が刻まれた「平和の礎」を訪れ、涙をぬぐう男性。祖母らを亡くした=23日午前、沖縄県糸満市の平和祈念公園

6/24/2014



沖縄戦78年平和願う

慰靈の日 4年ぶり一般参列

沖縄県は23日、太平洋戦争末期の沖縄戦で犠牲となつた20万人超を追悼する「慰靈の日」を迎えた。78年前に最後の激戦地だった同県糸満市牧文仁の寺和祈念公園で、沖縄戦没者追悼式（県など主催）が営まれ、玉城デニー知事や畠山

文雄首相、遺族ら約4千人が参列、恒久平和を願った。玉城氏は平和真言で、「昨年閣議決定された安全保障関連法連3文書に沖縄の防衛力・強化の記述が多い」となどに触れ、「奇烈な地上戦の記憶と相まって、県民の間に大きな不安が生じている」と

11回「露理記録」
直田はせぬことひじ「わ
が国を取る者ひ安田源氏壇
境は、戦後最も盛り、複数の
な状況にある」と理解を求
めりて、沖縄の米軍基地を
相の軽減に全力で取り組む
と強調した。

「3年の平安(秋や入17)が
「平和の時」を朗誦した。
公園内の石碑「平和の
礎」は、敵味方や軍民を問わず、戦没者の氏名を刻んである。今年は米軍の攻撃で沈没した駆逐艦大和の乗組員ら3665人の銘を追加し、総数は24万2046

施政権下に置かれた。今なお国内の米専用施設面積の約7割が集中する。中國の軍事力拡大や台湾有事を念頭に、政府は今年3月、西螺・石垣島に陸上自衛隊の演習田柵を開設するなど南西諸島で部隊を増強している。

式典は新型コロナウイルスの5類移行を踏まえて、4年ぶりに一般参列を受け入れた。奥井は、安倍晋三元首相銃撃事件などを受け、過去最大規模の警備体制を敷いたとしている。参考書は正午に1分間黙とうし、私立つぐは開成高等学校

人とほつた。
1945年6月23日は旧日本軍が組織的な戦闘を終えた日とされる。座敷な地で上戦が行われた沖縄は、戦闘に巻き込まれ、県民の4人に1人が犠牲となつた。

人となつた。

人となつた。

6/24 2024

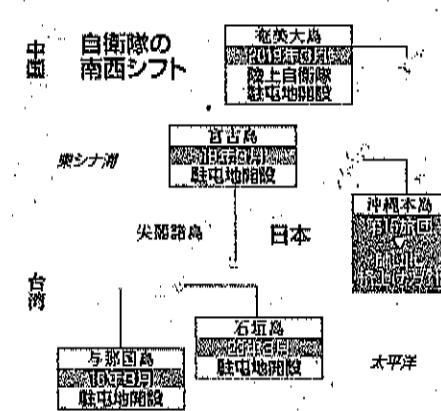
南西諸島防衛 主張すれ違い



沖縄金櫃没物追跡式で沖縄県の五城
デニー知事(手前)を見る岸田首相
(奥右)=23日午後、沖縄県と鹿児島市
の平和祈念式典

表
演
祭
典

自衛隊
の
南西シフト



沖縄の自衛隊部隊増強が明
記し、今年1月には米政府
との安全保障協議委員会
(トランプ)で自衛隊と
米軍の施設の共同使用拡大
などを確認した。
マクマスは「沖縄部隊
連隊以上は沖縄に駐
しておらず、25年までに
解説される。小規模施設を基
地作戦(EABO)」と特
化した部隊で、防衛省確保
者は南西諸島一帯が着目

沖縄「慰霊の日」

23日の沖縄の戦没者追憶式で、玉城千
賀子・知事(手前)を見る岸田首相(奥右)=
23日午後、沖縄県と鹿児島市の
平和祈念式典

【一面に記】

政府「最前線」部隊増強を 外交で緊張緩和を

政府

「最前線」部隊増強を

首相と沖縄県知事の主な発言

整備・縮小、
普天間飛行場の辺野古移設に全
力で取り組む
負担軽減に全力で取り組む
断念を求める

安保関連3D文
書に沖縄の防
衛力強化の記
述が多いなど、
不安

間違ったメッセ
ジとして配信は
いけない

日本同盟の抑
止力を向上さ
せ、武力攻撃の可
能性を低

下させ

地対艦ミサイル、航空機や
ミサイルを迎撃する試合
は実戦に部隊の配備が進む
た。一方で、政府は国防の空
島帯としてきた南洋諸
島の防衛力を強化する方針
シナ夷遠征、若狭湾などに
1・5倍超の総額計約4兆
5年間の防衛費を、從来の
倍増やす計画を立てた。

政府は昨年12月、安全保
障関連の文書を閣議決定。

沖縄の自衛隊部隊増強が明
記し、今年1月には米政府
との安全保障協議委員会
(トランプ)で自衛隊と
米軍の施設の共同使用拡大
などを確認した。

マクマスは「沖縄部隊
連隊以上は沖縄に駐

しておらず、25年までに
解説される。小規模施設を基
地作戦(EABO)」と特
化した部隊で、防衛省確保
者は南西諸島一帯が着目

る事がわざと「指摘。沖

南

北

東

西

地でも危ぶむ声が上がる。

自衛隊も増強が続く。3

月には陸上自衛隊石垣島駐

屯

地(沖縄県石垣市)が開設。

地対艦ミサイルを運用す

る部隊が配備された。

沖縄県、鹿児島県、奄美

大島とも同様の部隊が置か

れ、薩摩では「つりやべ

地対艦ミサイルを運用す

る部隊が配備された。

沖縄県、鹿児島県、奄美

大島とも同様の部隊が置か